

夏休み “自然の中でのものづくり” と 歴史体験研修会

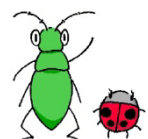
自然と歴史に囲まれて
“ものづくり等、体験活動に
参加しませんか
～話題の『蚕の飼育』等々～



ごあいさつ

都内及び関東近県の特別支援学校に通う子ども達に
「自然と関われる体験活動に触れて欲しい」と願い、
まず教員の皆様を対象とした研修会を企画しました。
おおひら歴史民俗資料館(別紙内容)では、年間を通し
て、小中学生を対象とした体験会を実施しており、
この度、その中より、特別支援学校用に設定しまし
た。当研修は、授業への活用も可能な内容となってお
ります。自然と歴史と十分にお楽しみ頂ければ幸いと
存じます。

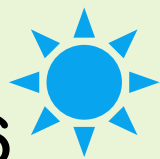
- 日時:** 2015年8月6日(木)9:30~16:00
会場: 栃木市おおひら歴史民俗資料館
対象: 特別支援学校教員(都内及び関東近県)
定員: 40名
参加費: 2500円(材料実費・手作り昼食材料費・資料館見学費含む)
 ※当日受付で集めさせていただきます。
主催: 栃木市おおひら歴史民俗資料館
 NPO法人 自然と人間の森おおひら
 (当NPO法人が資料館の指定管理者として施設管理運営と体験活動を行っています。)
後援: 栃木市教育委員会
協力: あらかわモデル創造プロジェクト(福祉関係非営利団体)
 優良教材株式会社
 アルファ西日暮里(就労移行支援事業所)
申込方法: 右記の申し込み用紙に必要事項をご記入の上
 FAX(048-734-2856)して下さい。
申込締切: 平成27年7月15日
 ※ただし定員になり次第募集を締め切らせていただきます)



お問合せ先
『夏休み “自然の中でのものづくり” と歴史体験研修会』事務局
優良教材教材内 研修会担当 [電話] 048-734-2853



お申し込み書



FAX: 048-734-2856

学校名:

〒 -

学校住所:

学校電話番号: -

先生のお名前

携帯番号などの連絡先

先生

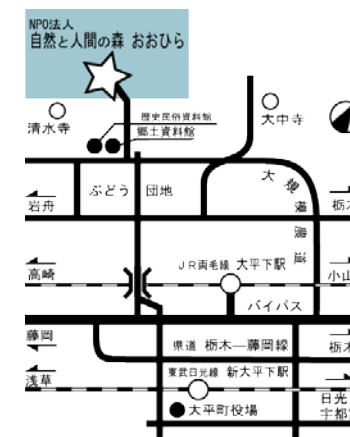
-

-

連絡事項:

来館方法: 車・電車

※該当する方に○をお付け下さい



※お車で来館される場合は、資料館の
駐車場におとめ下さい。
※往復の交通費は研修費に含まれません。
各自別途ご用意下さい。

【現地への行き方】
電車をご利用の場合
北千住駅をご利用の方は、
上段、
大宮駅をご利用の方は、
下段の時刻表をご参照くだ
さい。

行き	路線
北千住駅 7:21 発	東武スカイツリーライン快速
栃木駅 8:27 着	東武日光行
栃木駅 9:01 発	ふれあいバス
資料館 9:19 着	資料館前で下車
帰り	路線
資料館 16:29 発	ふれあいバス
栃木駅 16:45 着	
栃木駅 17:12 発	東武日光線
南栗橋駅 17:49 着	
南栗橋駅 17:51 発	東武日光線行
北千住駅 18:38 着	中央林間行

行き	路線
大宮駅 7:26 発	JR 東北本線
小山駅 8:15 着	宇都宮駅
小山駅 8:27 発	JR 両毛線
栃木駅 8:39 着	高崎行
栃木駅 9:01 発	ふれあいバス
資料館 9:19 着	資料館前で下車
帰り	路線
資料館 16:29 発	ふれあいバス
栃木駅 16:45 着	
栃木駅 17:33 発	JR 両毛線
小山駅 17:49 着	
小山駅 18:00 発	JR 東北本線通勤快速
北千住駅 18:42 着	上野行

研修内容

※一日の研修で下記の体験を全て行います。

■蚕の飼育と繭を使ったものづくり体験

1 齢～5 齢の蚕観察と学校での飼育方法について
シルクの糸取り体験

- ・繭の煮方等の説明
- ・簡単糸取り機を使用し、約 20 粒の繭に撚りをかけて糸を巻き取る体験



繭クラフト

- ・繭を使いマスコット等の製作
- ・繭まわりの繊維を使った



シルクペーパーの製作

■自然素材を使った染色

身のまわりの植物や野菜・果物の皮を使用した、リメイクやアレンジに活かすこともでき、手軽で、環境にやさしい染色です。



■小麦と大麦の違いを体験から学ぶ

うどんづくり

小麦粉からをこねて作るうどんを通して、小麦の性質を知る。(昼食としていただきます)



麦茶づくり

大麦を煎って昔懐かしい麦茶づくりし、試飲・試食等を通して、大麦の性質を知る。



■昔の暮らしを知る

※詳細は右記載

おおひら歴史民俗資料館見学

おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」見学

栃木市

おおひら歴史民俗資料館

おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

所在地：栃木市大平町西山田 898-1

電話：0282-43-8686 FAX：0282-43-8687

ホームページ：<http://www.ohirarekimin.com/>



おおひら歴史民俗資料館 概要

栃木市大平町の縄文時代から近代までの考古・歴史・民俗資料を展示しています。国指定の文化財「下野七廻り鏡塚古墳出土品」コーナーでは、国内最大級の舟形木棺をはじめ貴重な遺物を展示しています。また、歌川広重を初めとする浮世絵を隔月で入替展示しています。



おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」概要

「白石家戸長屋敷」は、江戸時代後期の文政年間(1818～1830年)に、離れ座敷を除く母屋・蔵が整備された、大庄屋の趣を残す建物です。「戸長屋敷」の呼び名は、明治4年(1871年)制定の「戸籍法」に基づく、行政区画「大区小区制」の小区の長を「戸長」と呼び、白石家はその任にあったことに由来しています。

母屋は昭和41年栃木県緊急民家調査対象家屋に指定され、昭和56年に旧大平町の旧家保全事業として、長屋門・蔵等とともに修復され、その後一般公開され今日に至っています。



昔懐かしい、自然環境にやさしい体験が楽しめます。

この施設では昔の道具を使い、脱穀などの農具体験、火消しに用いた「龍吐水」の操作体験、棉繰りなどの体験ができます。

また、昔暮らし体験として、かまどを使用して料理や、大麦を使った麦茶づくり、蚕ふれあい観察やシルクの糸取り、草木染め体験などの色々なクラフト体験ができます。

